

令和8年産ふじ花芽調査結果

(単位：芽、枝、%)

調査地	農協名	普及	割合	外径3mm以上の頂芽				外径3mm未満の頂芽				合計							
				花芽数		葉芽数	頂芽数	花芽数		葉芽数	頂芽数	頂芽数	褐変花芽		健全花芽			葉芽	
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
				①	②	(褐変・健全) ③	①+②+③ =④	⑤	⑥	(褐変・健全) ⑦	⑤+⑥+⑦ =⑧	④+⑧ =⑨	①+⑤ =⑩	⑩/⑨	②+⑥ =⑪	⑪/⑨	③mm未満の割合 ⑬/⑨	③+⑦ =⑭	⑭/⑨
飯田市	下伊那園協	○		5	148	99	252	2	57	46	105	357	7	2.0%	205	57.4%	16.0%	145	40.6%
松川町	JAみなみ信州	○		7	269	34	310	1	26	10	37	347	8	2.3%	295	85.0%	7.5%	44	12.7%
豊丘村	JAみなみ信州		○		187	59	246	2	16	16	34	280	2	0.7%	203	72.5%	5.7%	75	26.8%
平均		2	1	4.0	201.3	64.0	269.3	1.7	33.0	24.0	58.7	328.0	5.7	1.7%	234.3	71.6%	9.7%	88.0	26.7%
割合(%)																			

コメント

・健全花芽率が目安の60%を超えているため、十分な花芽数が確保できていると考えられた。  
 ・園地による差があるため、自園地の花芽の大きさや太り具合をよく確認して、せん定に取り組む。